

東日本大震災復興支援

平成 24 年度 栃木県中学校春季体育大会新体操大会要項

1. 日時 平成 24 年 5 月 26 日 (土)・・・8 時 0 0 分集合

2. 会場 栃木県体育館 0 2 8 - 6 2 2 - 4 2 0 1

3. 参加資格

- (1) 県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。
- (2) 参加をする生徒は、年齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会参加 1 ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連の申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。

4. 監督・引率

- (1) 参加生徒の監督・引率は出場校の教員とする。
- (2) 保護者及び外部指導者の監督・引率は認めない。

5. 競技種目 女子・・・団体手具 (ロープ 5)・個人手具 (クラブ・リボン)

6. 採点規則及び競技規則と方法

- (1) 競技種目 団体手具 ロープ (5)
個人手具 クラブ・リボン

(2) 採点規則及び競技規則と方法

(財) 日本体操協会制定新体操規則 2009 2012 年版ジュニアルール (中学校適用ルール) を採用。

(3) 競技方法

団体選手権は、ロープ (5 人) の演技とし、得点により順位を決める。

個人選手権は原則として 1 種目 (クラブ) 終了後、上位 20 名が 2 種目 (リボン) の演技を実施する。

個人選手権は、クラブとリボンの 2 種目の演技とし、合計得点により順位を決める。

種目別選手権は、各種目の得点により順位を決める。

団体・個人とも申告書を提出する。

個人の申告書の提出は、大会当日の受付の際に 2 種目とも提出すること。

7. 表彰 団体・個人・種目別選手権ともに 6 位まで表彰

8. 出場制限 オープン参加とするが、原則として団体 1 校 1 チーム・個人 5 名以内とする。

9. 申込方法

(1) 方法

- (2) 別紙参加申込書に必要事項を記入の上、代表者会議に持参するか、代表者会議前日 (必着) までに提出 (郵送) する。

〒 3 2 9 - 1 3 1 1 さくら市氏家 3 2 4 3 氏家中学校 渡辺純子宛

(3) 代表者会議 平成 24 年 5 月 24 日 (木) 1 4 時 0 0 分

(4) 場所 栃木県武道館 会議室

10. その他

- (1) 本大会出場の実行者は、選手のマナーと健康に十分留意し参加すること。
- (2) レオタードには 3 cm × 3 cm 以上の学校を表すマークをつける。つける位置は、腰骨より上で身体の全面及び上腕側面とする。レオタード柄と区別がつくようにする。
- (3) 申告書は、コピーをして持参する。(クラブは右下を青で、リボンは右下を赤で塗りつぶすこと) コピーの枚数については、代表者会議で確認する。

注 関東大会出場決定について・・・春季県大会予選で、個人 1 名、団体 1 チームの出場を決定する。

残りの代表者、チームについては、総体県大会の結果で決定する。

東日本大震災復興支援

平成 24 年度 栃木県中学校総合体育大会（新体操競技）要項

1. 日時 平成 24 年 7 月 28 日（火）・・・8 時 0 0 分集合

2. 会場 栃木県体育館 0 2 8 - 6 2 2 - 4 2 0 1

3. 参加資格

(1) 県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。

(2) 参加をする生徒は、年齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会参加 1 ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連の申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。

4. 監督・引率

(1) 参加生徒の監督・引率は出場校の教員とする。

(2) 保護者及び外部指導者の監督・引率は認めない。

5. 競技種目

女子・・・団体手具（ロープ 5）・個人手具（クラブ・リボン）

6. 採点規則及び競技規則と方法

(1) 競技種目 団体手具 ロープ（5）

個人手具 クラブ・リボン

(2) 採点規則及び競技規則と方法

（財）日本体操協会制定新体操規則 2009 2012 年版ジュニアルール（中学校適用ルール）を採用。

(3) 競技方法

(ア) 団体選手権は、ロープ（5 人）の演技とし、得点により順位を決める。

(イ) 個人選手権は原則として 1 種目（クラブ）終了後、上位 20 名が 2 種目目（リボン）の演技を実施する。

(ウ) 個人選手権は、クラブとリボンの 2 種目の演技とし、合計得点により順位を決める。

(エ) 種目別選手権は、各種目の得点により順位を決める。

団体・個人とも申告書を提出する。

個人の申告書の提出は、大会当日の受付の際に 2 種目とも提出すること。

7. 表彰 団体・個人・種目別選手権ともに 6 位まで表彰

8. 出場制限

オープン参加とするが、原則として団体 1 校 1 チーム・個人 5 名以内とする。

9. 申込方法

(1) 方法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、代表者会議に持参するか、代表者会議前日（必着）までに提出（郵送）する。

〒329-1311 さくら市氏家3243 氏家中学校 渡辺純子宛

028-682-2204 FAX 028-682-0379

(2) 代表者会議 平成 24 年 7 月 24 日（火） 10 時 00 分～

(3) 場所 栃木県武道館 会議室

10. その他

(1) 本大会出場の責任者は、選手のマナーと健康に十分留意し参加すること。

(2) レオタードには 3 cm × 3 cm 以上の学校を表すマークをつける。つける位置は、腰骨より上で身体の全面及び上腕側面とする。レオタード柄と区別がつくようにする。

(3) 申告書は、コピーをして持参する。（クラブは右下を青で、リボンは右下を赤で塗りつぶすこと）
コピーの枚数については、代表者会議で確認する。

東日本大震災復興支援

平成 24 年度 栃木県中学校新人体育大会（新体操競技）要項

1. 日時 平成 24 年 10 月 20 日（土）・・・ 8 時 0 0 分集合

2. 会場 栃木県体育館 0 2 8 - 6 2 2 - 4 2 0 1

3. 参加資格

(1) 県中体連加盟の学校に在籍し、競技要項により参加資格を得た者。

(2) 参加をする生徒は、年齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会参加 1 ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連の申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。

4. 監督・引率

(1) 参加生徒の監督・引率は出場校の教員とする。

(2) 保護者及び外部指導者の監督・引率は認めない。

5. 競技種目

女子・・・団体手具（フープ 5）・個人手具（リボン・ロープ）

6. 採点規則及び競技規則と方法

(1) 競技種目 団体手具 フープ（5）
個人手具 リボン・ロープ

(2) 採点規則及び競技規則と方法

(3) （財）日本体操協会制定新体操規則 2009 2012 年版ジュニアルールを採用。

(4) 競技方法

(ア) 団体選手権は、フープ（5 人）の演技とし、得点により順位を決める。

(オ) 個人選手権は原則として 1 種目（リボン）終了後、上位 20 名が 2 種目目（ロープ）の演技を実施する。

(カ) 個人選手権は、リボンとロープの 2 種目の演技とし、合計得点により順位を決める。

(キ) 種目別選手権は、各種目の得点により順位を決める。

団体・個人とも申告書を提出する。

個人の申告書の提出は、大会当日の受付の際に 2 種目とも提出すること。

7. 表彰 団体・個人・種目別選手権ともに 6 位まで表彰

8. 出場制限

オープン参加とするが、原則として団体 1 校 1 チーム・個人 5 名以内とする。

9. 申込方法

(1) 方法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、代表者会議に持参するか、代表者会議前日（必着）までに提出（郵送）する。

〒329-1311 さくら市氏家3243 氏家中学校 渡辺純子宛

(2) 代表者会議 平成 24 年 10 月 2 日（火） 14 時 0 0 分

(3) 場所 作新学院総合体育館会議室

10. その他

(1) 本大会出場の実行者は、選手のマナーと健康に十分留意し参加すること。

(2) レオタードには 3 cm × 3 cm 以上の学校を表すマークをつける。つける位置は、腰骨より上で身体の全面及び上腕側面とする。レオタード柄と区別がつくようにする。

(3) 申告書は、コピーをして持参する。（リボンは右下を赤で、ロープは右下を青で塗りつぶすこと）
コピーの枚数については、代表者会議で確認する。

様式

平成 24 年度 春季
総体
新人

新体操大会（県大会）参加申込書

学校名 _____ 中学校

学校長氏名
監督者氏名
学校所在地 〒 _____
電話番号 _____ F A X 番号 _____
監督携帯電話番号 _____
団体・個人

印
印

	氏 名	学 年	生 年 月 日	備 考
1				
2				
3				
4				
5				
補				
補				
補				

団体メンバーは5名。個人は5名以内とする。申込書は団体・個人別に記入し、提出。

本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の個人情報については、本人及び保護者の同意を得ています。（記載の同意が得られない場合は、その旨を明らかにすること。）